

京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： 空手道 専門部
策定日： 令和 3 年 4 月 23 日

1、大会開催の専門部独自条件について

- ・ 大会一週間前の顧問会議時に京都府内の感染状況・参加校の状況を確認し、開催を検討する。
- ・ 大会三日前に再度確認を行い、大会開催についての最終決定を行う。
- ・ 会場校が臨時休校の場合、会場校の学校長と協議し延期または中止とする可能性がある。

2、大会参加条件について

- ・ 大会参加者に大会2週間前からの健康観察を義務づけ、その間体調に異常があった場合参加は認めない。なお、2週間の健康観察はチェックシートにて行い、大会当日提出させる。

3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- ・ 大会会場において、非接触型の体温計を用いて検温し、37.5° 以上の場合は10分後に接触型の体温計で検温し、37.5° 以上の場合は棄権とし、速やかに関係者（機関）に連絡し、帰宅（受診）を促す。
- ・ 発熱者が、新型コロナウイルスに感染している可能性がある場合は、所属するチームは大会に参加できない。
「新型コロナウイルスに感染している可能性」については、発熱者の家族等に聞き取りを行い、発熱者の周囲に過去2週間以内に感染者がいないか念入りに確認をとり、チームの責任者と感染予防対策担当者が判断する。

4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- ・ 抽選会前に、辞退が決定した場合は、参加申込の取りやめとし、参加料は返還する。
- ・ 抽選会后（大会期間中を含む）に、辞退が決定した場合は、再抽選はせず、専門部規定に基づく辞退扱いとする。（棄権扱い。参加料返還なし。）

5、学校（チーム）応援者・観客について

- ・ 各大会ごとに、入場制限を設定し、抽選会時に検討する。エントリーメンバー以外でも、部に所属する生徒は感染状況により、来場を認めない場合がある。
- ・ 保護者の入場は認めない。
- ・ 発声を伴う応援は一切禁止し、会場内において、参加者と接触することを禁止する。

6、専門部独自の感染症対策について

- 会場において
 - ・ 更衣室への入室は一枚ずつの入れ替えを行う。
 - ・ 会場に滞在できる時間は、大会設定時間の60分前から、30分後までとする。
 - ・ IDを携行する者以外は、体育館・大会本部・会議室等への入室禁止。

○ 競技において

- ・ 競技中のハイタッチや、大声での気合いがけの禁止。
- ・ 試合前後の選手同士の握手・ハグ等の禁止。
- ・ 競技中は窓・出入口を開放し常に空気を入れ換える。必要に応じて競技を中断し、換気を行うことがある。
- ・ 給水については、必ずマイボトルを持参することとし、共有は認めない。

○ 役員・その他において

- ・ 役員は常にマスクを着用、審判員は競技中はフェイルシールドを着用する。
- ・ チーム責任者は、参加者に会場地までの往復途上における感染防止対策についても指導すること。
- ・ 全日本空手道連盟のガイドラインを遵守し大会を開催する。